



SSKW すてっぷ だより

No.83

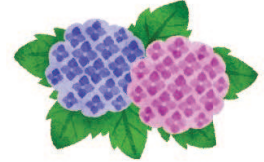


編集 社会福祉法人すてっぷ すてっぷ後援会

〒379-2164 群馬県前橋市東上野町136番地1

TEL 027-290-6161 FAX 027-290-6162 <https://s-step.com> E-mail contact@s-step.com

後援会総会開催のお知らせ



平素はすてっぷ後援会の活動にご理解、ご協力頂きありがとうございます。

世の中の生活がコロナ以前の生活に戻りつつあり、今年度はしばらく中止されていた行事が復活するといったニュースをよく目にするようになりました。観光地の混雑の様子や海外からの旅行客の様子をテレビで見るとコロナウィルスに戦々恐々としていた頃が嘘のようにも感じます。

すてっぷ後援会でも、2020年度から総会を書面開催としていましたが、今年は対面で開催したいと思います。もちろん、重症化リスクのある方々のことを考えて、感染対策を取りながらの開催ですが、総会の後には「家族講演会」を予定しています。今回のテーマは「グループホームを利用して」と題して、実際にお子さんがグループホームを利用されている親御さんからの体験談を話して頂きます。将来グループホームの利用を検討しているご家族の方、実際に利用しているご家族の方、色々な立場での意見交換や情報交換の場となることを期待しております。

また、昨年度、久しぶりに小規模で開催した「すてっぷ祭り」ですが、今年度は「チャリティーハンドメイド展」についても再開したいと考えて計画を立てております。久しぶりの開催となりますが、多くの皆さまと直接会えることを楽しみにしています

すてっぷ後援会会長 清宮聖子

日時：令和6年6月22日（土）

10:00～12:00

場所：前橋市総合福祉会館 第3会議室

直接会場に
お越しください

理事長挨拶

4月としては記録的な暑さの中、新年度が始まりました。

今年は新卒採用が2名あり、4月1日の辞令交付式から1週間が新人研修となりました。二人ともすてっぷのHPにある先輩方のコメントに惹かれたり、職場見学の時に利用者の方々が笑顔だったことで応募を決めたと話してくれました。社会人1年生のフレッシュな感性に先輩となる職員も良い刺激を受けて更に風通しの良い職場環境が醸成されることを期待しています。

理事長 坂柳幸子

わーくはうすすてっぴ



社会福祉士・介護福祉士・社会福祉主事それぞれが持っているスキルを活かして支援します！

事業開始25年目を迎える「わーくはうすすてっぴ」は、正職員7名と準職員16名でスタートしました。パン製造販売部門の準職員さん1名を募集中です。

また、5年振りに新規利用の特別支援学校高等部を卒業した方が通所を始めていますので、毎日「行きたい」と思える居場所となれるように支援していきます。

また、5年振りに新規利用の特別支援学校高等部を卒業した方が通所を始めていますので、毎日「行きたい」と思える居場所となれるように支援していきます。

北海道小麦100%
ていねいな仕事で作る
ベーカリーカフェすてっぴ
のパンは大人気です

とらっぱ

地域に根差した「コミュニティーカフェ」を目指し、Café とらっぱは1月にリニューアルオープンしました。お子さまカレーも登場して、児童館をご利用の方からも好評を得ています。地域の催し物などのお知らせを掲示するボードを設置しましたので、皆さんに活用していただきと思います。

また、店で使用しているコーヒー豆を1杯ずつパックして販売を始めました。「とらっぱブレンド」「有機栽培ブレンド」の2種類です。今年度の取り組みとして、すてっぴのアートを活用したオリジナルパッケージを作成し、コーヒーの種類も増やしていきたいと思います。

とらっぱでは、Café や清掃作業で工賃を稼ぎたい利用者さんを募集中です。
電話 027-219-2525 赤見までお気軽にお問い合わせください。



「ドリップコーヒー発売中！」



「来店お待ちしております」

社会就労センターぴいす

利用者20名と職員15名（常勤5、非常勤10）昨年度と同じメンバーです。
就労支援事業も昨年度と変わらず、群馬県立女子大学内の学生食堂、購買の運営、学内の清掃作業と広瀬事務所でのリサイクル（不要パソコンの分解作業）を行っています。



施設長新井



食品部門（キッチン、購買、パン）
利用者とスタッフ



清掃班利用者とスタッフ

れいんぼう かんぱに

利用者：生活介護事業13名、就労継続事業B型6名
職員：正職員8名、準職員9名（内送迎運転手3名）



23年度に3名の利用者さんを迎え、にぎやかな4月になりました。
職員は、昨年の研修で学びを深めた「利用者さん一人ひとりの意思決定」を中心に据え、いきいきと毎日の活動ができるよう、チームワークでご支援していきたいと思います。

今年度は、利用者さんとともに、アートのグッズ製作、世界の料理をテーマにしたクッキング、アウトドアで楽しむおやつタイム等にも挑戦します。どんな体験や笑顔が待っているか楽しみです。

新緑がまぶしいれいんぼうの庭で。
今年度もよろしくお願ひします。



Kid's Club

放課後デイサービスの制度が始まる前から
子ども達の放課後を楽しくしてきたすてっぴ
子ども達の心の成長を支えます。

2024年度は報酬改定があり新しい制度の理解や保護者の方への説明からスタートしました。
ここ数年のKid's Clubは「子ども達が自分達で考え、
やってみたい事を実現できる放課後」を目指しています。
自分の意見や発想を友達や私たちに伝えてくれる事で思いが
現実になり、達成感や協力する力等を活動の中で体験させて
あげたい。そんな思いで子ども達と関わらせていただいでい
ます。大人が決めた中に子どもを組み込むのは子どもにとっ
ては窮屈ですね。いつも自由な気持ちでワクワク感でいっぱ
いの心であって欲しいです。

今年度は新人職員を迎えました。男子メンバーは少し緊張
も見られましたが直ぐに仲良くなれ、Welcome! な気持ちで
迎えてくれました。最近は「自分達の仲間」として受け止めてくれているようです。

今年度も宿泊活動を大イベントとして子ども達の思いをキャッチしながらスペシ
ャルな支援をお届けできるよう職員一同努めて参りたいと思います。



Little Kid's Club

昨年度は卒園で12名の子ども達を送り出ささせていただきました。今年度、新規にご利用いただくお
子さんをお迎えしています。「お子さんにとってもご家族にとっても初めて出会う支援はあたたかく安心
できるものでありたい。」これがLittleの思いです。



4月、桜が満開の中、下にテーブルを広げ
皆でお弁当を食べました。お弁当箱の上に舞
い散る桜を見て、「みて! きれい!」「さく
ら」と指差して教えてくれました。小さな
小さな指で花びらを摘んで「雪?」と私達
に見せてくれました。「ママにお土産!」と
言ってお弁当箱に花びらを忍ばせた子もいま
した(*^_^*)今年も素敵なLittleがスタートで
す!

こちらにも新人職員を迎えました。子ども達の日々の成長を一緒に喜び、ご家族の「育児の伴走者」
(卒園されたご家族から頂いた言葉です)となれるよう皆で努めて参ります。

ケアホーム RUN

ケアホーム RUN は5か所の共同生活援助事業を行っており、総勢28人の利用者が毎日の生活を送っています。

今年度は管理者2名、サービス管理責任者2名、支援員7名に加え、朝、夕方、夜間などの時間に15名の非常勤職員が勤務に入り利用者の支援にあたっています。また、今年度は新卒の職員が2名ホームスタッフの仲間入りをしました。



毎日同じ時間で働くわけではない不規則勤務でこれまでしたことのない仕事を覚えていくなど、大きな環境の変化の中で毎日利用者と一緒に笑顔で仕事をしています。

新型コロナウイルスが5類に移行し1年たち、日常生活が戻ってきています。今後もコロナだけではなく、体調の管理は十分にしながら、利用者のやりたいという気持ちを受け止め、楽しく生活ができるよう支援を行って行きます。



ヘルパーステーションすてっぴ サービスステーションすてっぴ

男性スタッフ3名と女性スタッフ3名の常勤スタッフ、6名の非常勤スタッフの計12名のスタッフを中心に家事援助や身体介護、外出の支援、そして家族のレスパイトを行っています。



ご本人とそのご家族の生活を支えることを使命に業務にあたっています。

ワークセンターまえばし



ワークセンターでは、障害者の方と一緒に企業見学や職場実習を行い、就労へと繋げております。求人票を元に相談を行い、ご要望に合う企業への就労を実現すべく、共に悩み、共に考え、共に働き、喜びとなった時の笑顔は最高です！

また、余暇支援としては月に1回、イベントを企画しております。

昨年は大洗水族館へ20名の皆さんと日帰り旅行を楽しみました。

6名の個性豊かなスタッフが、障害者の「働く」と「楽しむ」を全力で支援しております！



前橋市障害者生活支援センター



障害者生活支援センターは前橋市より委託を受け、現在4名の相談支援専門員で約240名の障がいのある方やそのご家族から相談を受けています。相談内容は様々であり、福祉サービスの利用や日常生活で困っていること、人間関係における悩み、不安な気持ちの解消等、相談される方の思いを大切にしながら関係機関と協力して支援しています。

既存の福祉サービスだけでは解決できない課題は、前橋市自立支援協議会における定例会、専門部会等を通じて検討し、必要な仕組みを作っており、職員も委員として会議に参加する事で役割を担っています。

また、今年度から職員間で業務内容や日頃感じていること等を気軽に話せる時間を設け、職員間のつながりを大切にしています。



サンサンすてっぴ



サンサンすてっぴは相談・製作エンジニア4名と縫製準職員1名で新年度をスタートしました。

入職3年目職員は昨年度「車椅子姿勢保持基礎講習」を受講し、その後に続くシーティングエンジニア資格取得に向けて日々頑張っています。

車椅子、電動車椅子、姿勢保持装置、様々な福祉用具のご相談がございましたらご連絡をお待ちしています。



総務部

総務部の仕事は、人に関する人事業務、お金に関する経理業務、物や施設に関する管理業務、法人外とのつながりに関する電話や来客など窓口を始めとした一般事務業務など多岐にわたります。

私たち総務部のメンバーは、利用者の皆さんや保護者の方々関係者の方々と直接的な関わりは少ないかもしれませんが、2024年度も利用者の皆さんが安心して利用ができ、すてっぴで働く職員が気持ちよく働けるような環境の整備を進め、すてっぴに係わる全ての人にとっての窓口として業務を進めてまいります。



(写真は左から、藤栄・高草木・土屋)

♡ 後援会費納入ありがとうございます ♡



【2023年度分】

相川幸治様 茂木幸子様 関口純子様
山崎剛志様 金井克之様 大崎健樹様

【2024年度分】

中嶋 宏様 平井恵治様 萩原尚樹様 高柳勝巳様 茂木勝美様 中澤康子様 大畠良美様
海老沼良矩様 長谷川恒子様 中嶋新吉様 神澤智恵子様 島田良子様
前川 宏様 佐藤佐智子様 田中 学様 坂柳健司様 森川三恵子様
恩田光子様 武井宏純様 小野口房子様 福原悦郎様・雅子様



♡ ご協力ありがとうございます ♡

【ボランティア】

女屋きみ江様 深町米男様

♡ ご寄付ありがとうございます ♡

奥野みどり様 匿名希望の方1名



☆2024年度後援会費の納入方法☆

後援会費 個人会員 3,000円～ (1口3,000円以上)

団体会員 10,000円～ (1口10,000円以上)

上記の会費を直接後援会事務局(法人本部)へお持ちいただくか、
同封の振込用紙にてお振込みください。

口座番号 00120-4-192242

加入者名 「すてっぷ後援会」

..... すてっぷへの寄附は控除対象です

社会福祉法人すてっぷは、租税特別措置法における要件を満たしていますので寄附金額は税金の控除対象となります。寄附をいただく際には寄附申込書の記入をいただき、控除対象寄附金受領証明書を発行しています。